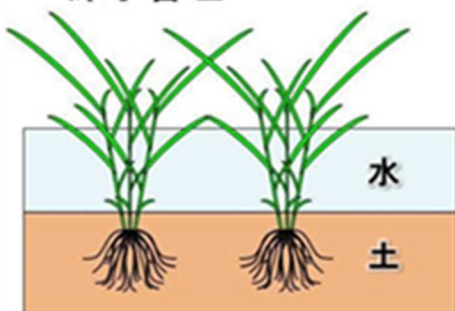


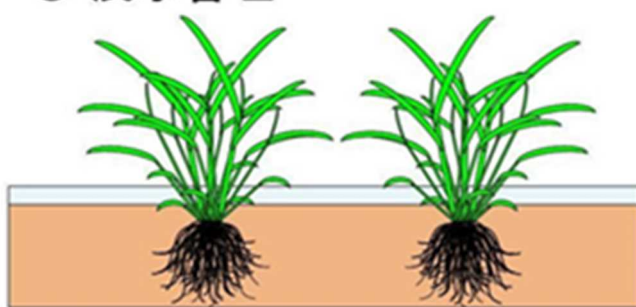
浅水管理で分けつ促進を！

4月下旬から5月中旬植えでは、低温や強風により植え傷みしているほ場が多く見られます。また、梅雨入り後、日照時間が少なく分けつが遅れています。生育の遅れを少しでも回復するため、**浅水管理**（水深3cm程度）で分けつを促進しましょう。

× 深水管理



○ 浅水管理



深水



浅水



浅水管理は、稲の株元に太陽光が当たり、地温を高め分けつを促進します。

<補足>

○除草剤散布から7日以上経過後も深水管理されているほ場では、水位を下げてください。

○田面が露出しない範囲で浅水（水深3cm程度）で湛水し、地温と水温の上昇に努め、分けつを促進しましょう。

○浅水管理となっているか実際に水深スケール等で確認しましょう。